

青森県三沢市太陽光等発電事業への出資決定について

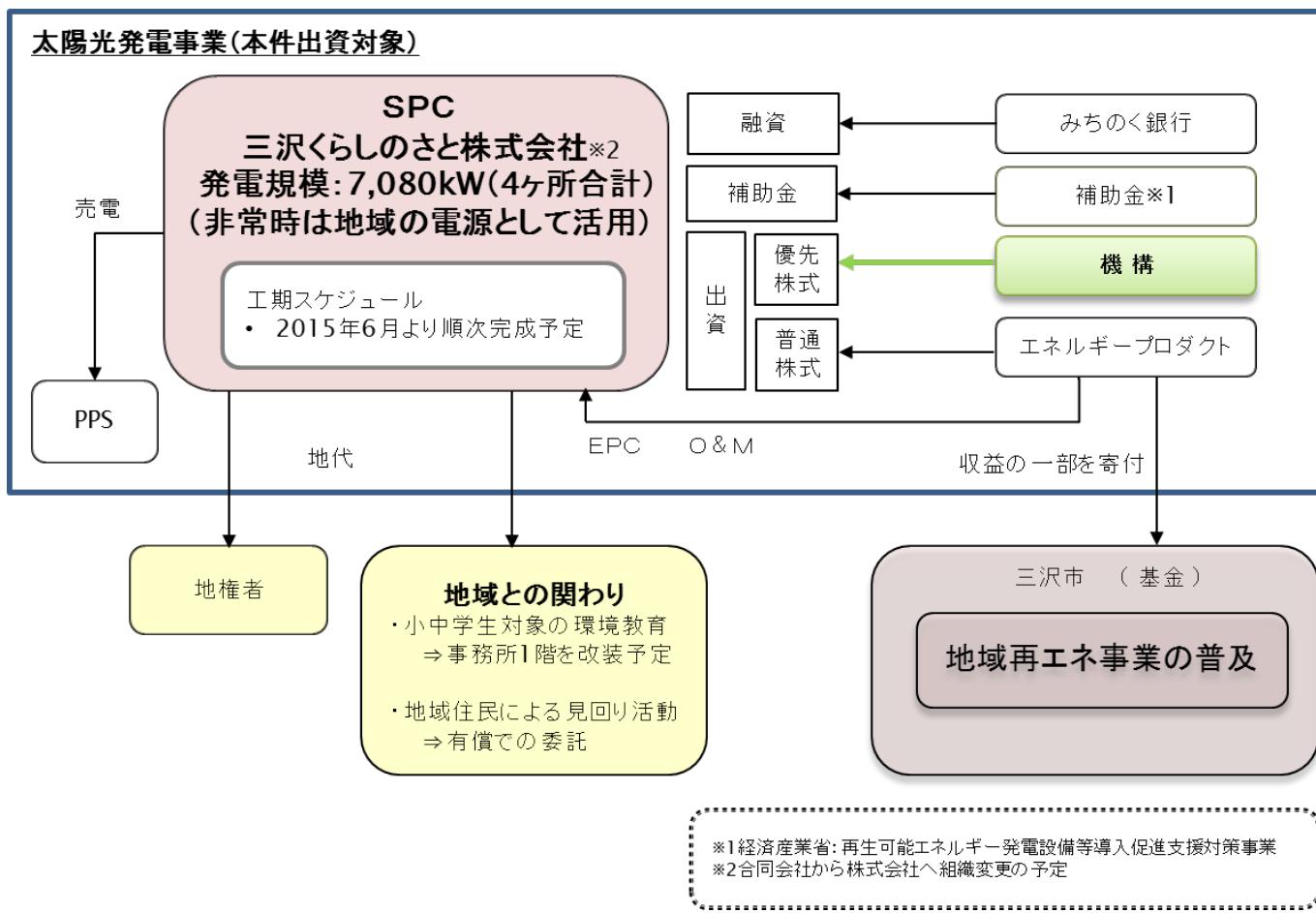
一般社団法人グリーンファイナンス推進機構（代表理事：末吉竹二郎、以下機関）は、エネルギー・プロダクト株式会社（所在地：東京都千代田区 代表取締役：丸山一孝）が青森県三沢市にて行う太陽光発電事業に 100 百万円の出資を決定致しましたのでお知らせします。

エネルギー・プロダクト株式会社はプラントの設計、建設、販売を手掛けるメーカーであると共に、小型風力発電設備のメーカーでもあります。平成 12 年に青森県並びに三沢市の誘致企業として、同市にエンジニアリングセンターを開設し、地域の発展に尽力しています。

同社が三沢市内に持つ太陽光発電による売電収入の一部を三沢市へ寄付することにより、地域の再生可能エネルギーの普及を推進すると共に、地域と連携しながら同社が培ってきた経験やノウハウを活用し、将来的には地域のスマートコミュニティ化を図る取り組みです。

機関は、上記の各種地域活性化が見込まれること、機関の出資が民間資金の呼び水となることに鑑み、出資決定致しました。

1. スキーム概要



(説明)

- ① 本事業の SPC である三沢くらしのさと株式会社に、メインスポンサーであるエネルギープロダクト株式会社が 143 百万円、機構が 100 百万円を出資します（融資はみちのく銀行で約 1,700 百万円を予定）。
- ② SPC は上記資金を利用し、エネルギープロダクト株式会社が太陽光発電所を建設すると共に、稼働後も発電設備の維持・管理・保守を担います。

2. 出資意義

機構は、主に以下の点を評価し、本件への出資を決定致しました。

- ① 事業者が太陽光発電事業より得られる収益の一部は、三沢市において設立される予定の基金へ寄付され、市の環境政策への貢献が見込まれること。
- ② 発電設備の見回りを地域の住民に有償で委託することと、三沢市の事務所の 1 階部分をビジターセンターに改装し、発電所と共に地域の小・中学生の環境教育の場とすること等、地域活性化に資すること。
- ③ 二酸化炭素の排出の抑制・削減に寄与すること（本事業による CO₂ 削減効果は、4,093t-CO₂/年を想定しています）。

お問い合わせ先

一般社団法人グリーンファイナンス推進機構 事業部

電話：03-6257-3863・3864 ホームページ：<http://greenfinance.jp/index.html>
